

弘前市の歴史と重要文化財



弘前公園

青森銀行記念館

明治12年に設立された県下では最初、全国で59番目の国立銀行です。明治37年に親方町に移りました。設計者は、当時洋風建造物の第一人者で大宰治の生家・斜陽館などモチがけた堀江佐吉によるものです。

弘前城

弘前藩初代藩主・津軽為信により築城が計画された江戸時代の城。慶長16年(1611年)に完成しました。

木村産業研究所

現存する日本最古のモダニズム建築。前川國男が世界的な建築家ル・コルビュジェのもとで学んだ後、日本で最初にこがけた作品です。

市役所

青森銀行記念館

西小

長勝寺

津軽氏の祖である大浦光信の菩提を弔うため1528年に鯉又沢町に創建され、大浦城、堀越城、

禅林街

弘前城と津軽の居城とともに移転しました。

長勝寺



木村産業研究所



五重塔

寺伝によると、藩祖為信の津軽統一の過程で戦死した敵味方の供養のために建立したといわれています。

朝陽小学校

朝陽小学校

五重塔

